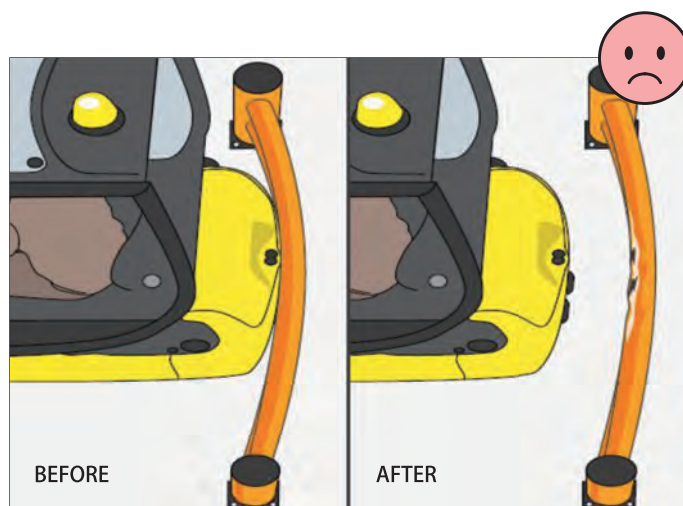


1. 弾力性に富むPVC

MPMガードレールは、PVC*を採用。
衝突によりたわみ、元の形にもどります。

* PVC：ポリ塩化ビニル

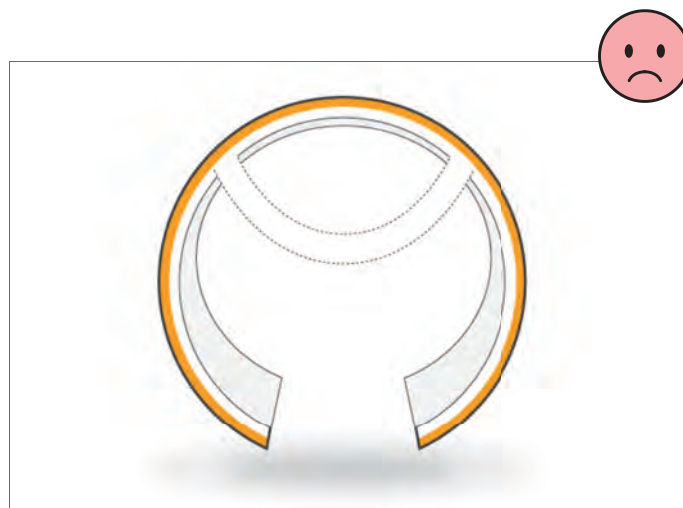
他素材（PE／PP）の場合、
変形や色落ちすることがあります。



2. 抜群の衝撃吸収力

MPMラックガードは、
3面の軟質衝撃吸収材をもつ内部構造により、
衝突による衝撃を、しっかり吸収します。

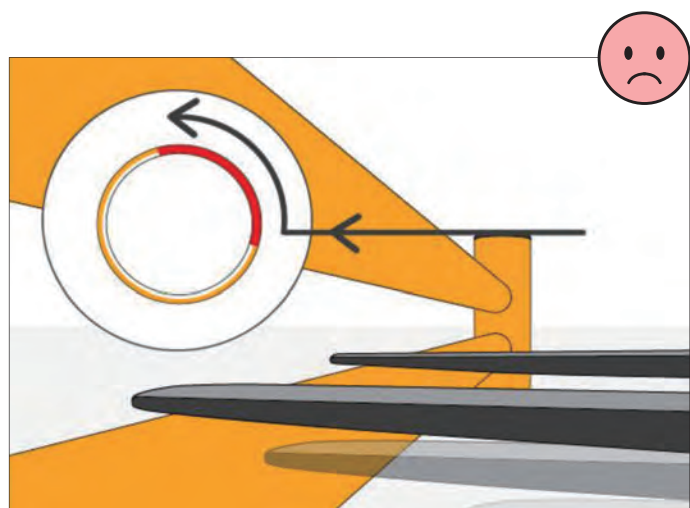
類似品の多くは、衝撃吸収材がなかったり、
1面あるだけです。



3. フラット形状で耐衝撃性がアップ

MPMガードレールは、側面がフラット形状。
衝突による衝撃を、幅広の面で受け止めます。

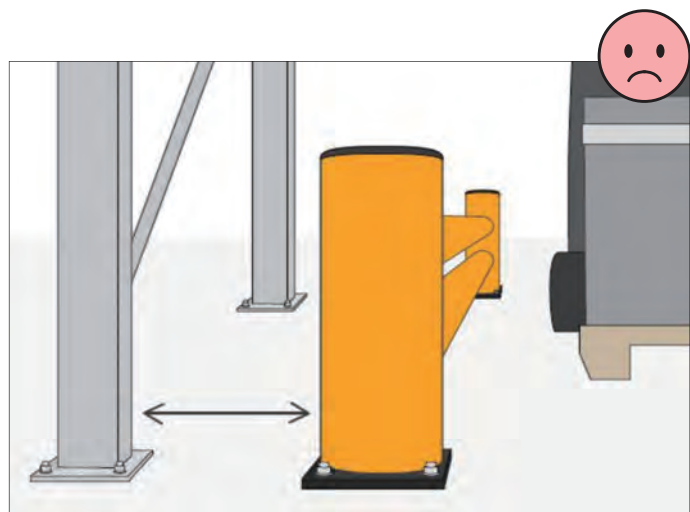
形状が丸い場合、
スリップする可能性があります。



4. 省スペース設計

MPMガードレールは、スリム仕様。
ラックや壁面により近く設置ができ、省スペースです。

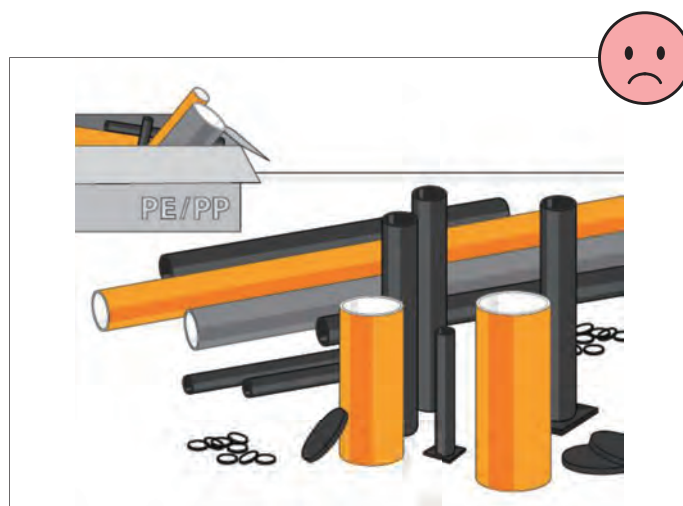
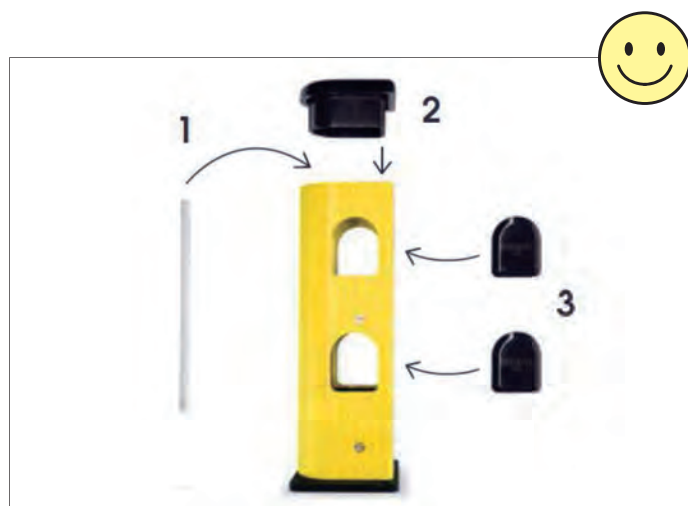
設置の際、ガードの本体サイズが大きくなれば
その分、ラックからのスペースが必要です。



5. シンプルなパーツで施工短縮

“組み立てをよりシンプルに” とのこだわりから
MPMガードレールは、3ステップで組立。
施工時間を大幅に短縮します。

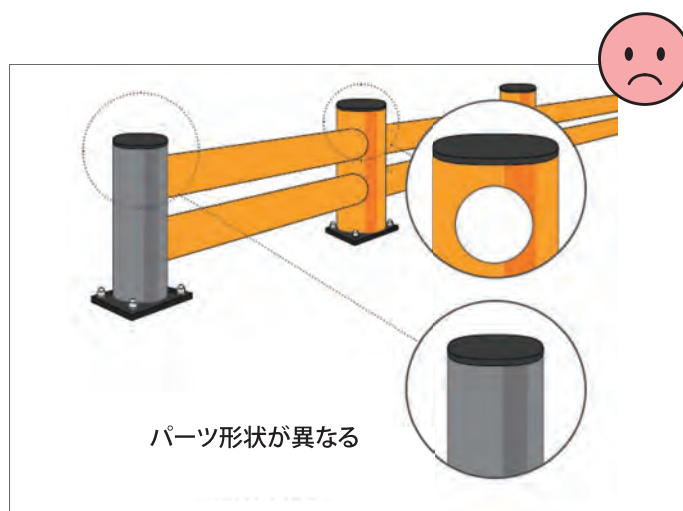
一般的にパーツ種類が多く、
組み立てに時間がかかることが課題。



6. レイアウト変更への柔軟性

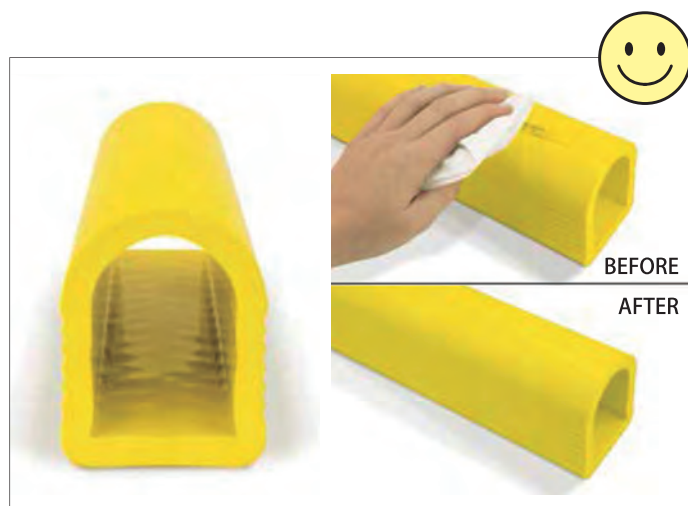
MPMガードレールは、共通パーツで構成されており、
効率よくレイアウト変更や修正ができます。
パーツを有効に利用でき、工期や予算を抑えます。

エンドや連結などの部材形状が異なるため、
レイアウト変更や修正が難しいだけでなく、
時間とコストがかかることも課題。

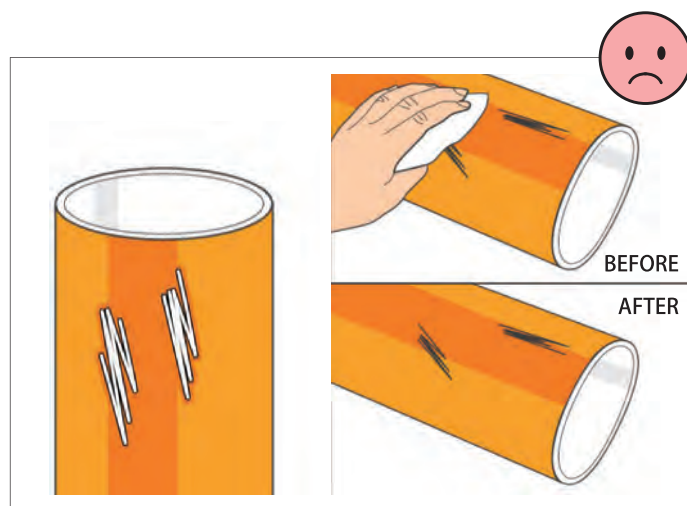


7. 耐久性 & 防汚性で外観をキープ

MPMガードレールはダメージに強く、原材料から着色しているので、傷が目立ちにくく美しい外観が保たれます。表面の汚れは、水拭きできます。



表面が塗装されているタイプのガード材では、ダメージを受けると、塗装がはがれ傷が目立ちます。傷による汚れは残ります。

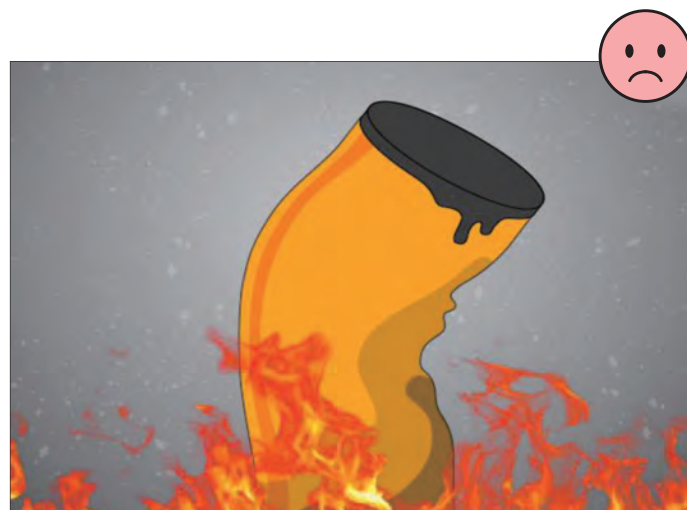


8. 優れた耐燃性

MPMガードレールに採用しているPVCは自己消火性があります。(UL94規格* V-0 適合)



PE/PP製品は、耐燃性が劣ります。



*UL94規格は、装置及び器具部品用プラスチック材料の燃えにくさの度合いを表す規格です。